

平成30年度
第1回 川崎学園市民公開講座

参加無料
申込不要

乳がん

—早く見つけて命と乳房を守ろう—

4 / 21 (土)

14:00~16:00 受付13:30~
くらしき健康福祉プラザ
5Fプラザホール(倉敷市笹沖180)
※無料駐車場あり



座長
川崎医科大学附属病院
病院長 園尾 博司

川崎学園では、平成30年度から毎月1回市民公開講座を開催いたします。

第1回のテーマは「乳がん」です。乳がんは日本人女性が最も罹りやすいがんです。自覚症状が表れにくく、進行するほど治療が難しい乳がんは、早期に発見することが何よりも重要です。今回はその早期発見や最新治療・自己検診などについてわかりやすく説明いたします。

講演内容

「乳がんの予防と早期発見 —増える乳がんに立ち向う—」

川崎医科大学附属病院 病院長 園尾 博司

「乳がん治療の最新知識」

川崎医科大学 乳腺甲状腺外科学 教授 紅林 淳一

「わかりやすい乳房再建術」

川崎医科大学 形成外科学 准教授 戎谷 昭吾

「誰でも見つけられる自己検診のやり方」

川崎医科大学附属病院 看護部 看護主任 井上 雅子

◎講演終了後に質疑応答の時間を設けます。



学校法人 川崎学園

市民公開講座

1970年、倉敷市松島に設立した川崎学園は、同年、川崎医科大学を開学し、1973年に川崎医療短期大学、1991年には川崎医療福祉大学を開学。社会に必要とされる人間性豊かな良き医療人・医療福祉人を育成してまいりました。2年後の2020年に創立50周年を迎える本学園では、医療・医療福祉・教育に関する知的資源を地域に還元し、『開かれた学園』を目指すとともに、これからも地域の皆さまの健康づくりや医療福祉の推進に寄与していきたいと考えております。

本学園では、2015年に倉敷市と包括連携協定を締結しており、医療・保健・福祉を中心に地域振興や防災等を含めた広い分野において、双方の資源を有効に活用した活動を推進しています。その一環として、平成30年度から倉敷市の共催のもと、地域の皆さまを対象とした『川崎学園 市民公開講座』を毎月1回開催いたします。本学園の医療・医療福祉のスペシャリストである講師陣が、毎回テーマを変えて、皆さまの日々の健康や医療に関する内容を取り上げ、生活の質の向上に役に立つ情報を提供いたします。各回とも会場は「くらしき健康福祉プラザ」で、参加は無料、どなたでもご参加いただけます。ぜひ足をお運びください。

今後の予定

第2回
5/19(土)

『100歳まで介護されない健康なからだ』

座長：川崎医療福祉大学 学長 椿原 彰夫

◎健康寿命を知っていますか？ ◎簡単につくる、美味しく食べる

◎「笑顔・運動」長寿健康の道しるべ ◎地域で元気に生きるために

第3回
6/16(土)

『ロコモ、高齢者が聞いてためになるお話』 健康寿命を延ばすために

座長：川崎医科大学附属病院 副院長 長谷川 徹

◎高齢者とロコモのお話 ◎高齢者が気をつける背骨のお話 パートI：腰下肢痛

◎パートII：姿勢の異常 ◎高齢者が元気になる 腰痛・肩こり体操

第4回
7/21(土)

『骨粗鬆(しょう)症による骨折を防ぐ』 川崎医科大学の取り組み

座長：川崎医科大学 学長 福永 仁夫

◎骨粗鬆症とはどんな病気 ◎骨密度測定は診断に必須

◎最新の治療とは ◎「骨を守る」ためにできること

くらしき健康福祉プラザ

5階プラザホール（岡山県倉敷市笹沖180）

ーアクセスー

車 …倉敷駅より約10分 無料駐車場あり(300台)

バス…倉敷駅3番のりばより

・倉敷循環線C1で「葦高小学校正門」下車 北へ徒歩5分

・霞橋車庫・吉岡・水島方面行で「葦高小学校東」下車 西へ徒歩10分

たくさんの方のご参加をこころよりお待ちしております。

